

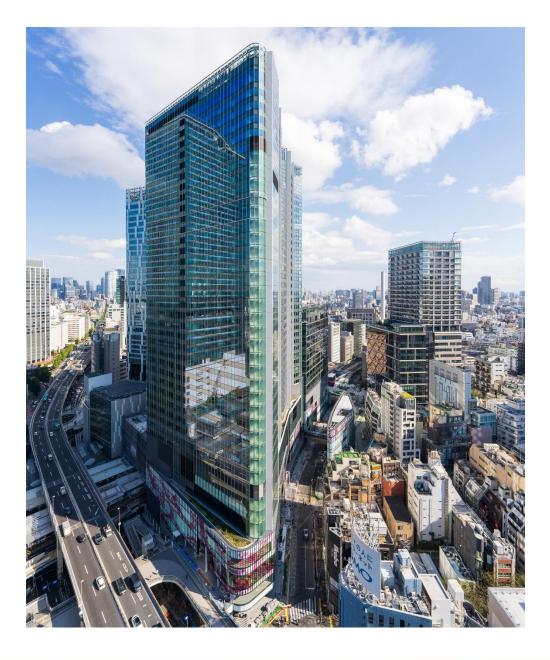
2023年11月30日

渋谷駅桜丘口地区市街地再開発組合 東急不動産株式会社

# 「Shibuya Sakura Stage(渋谷サクラステージ)」が竣工

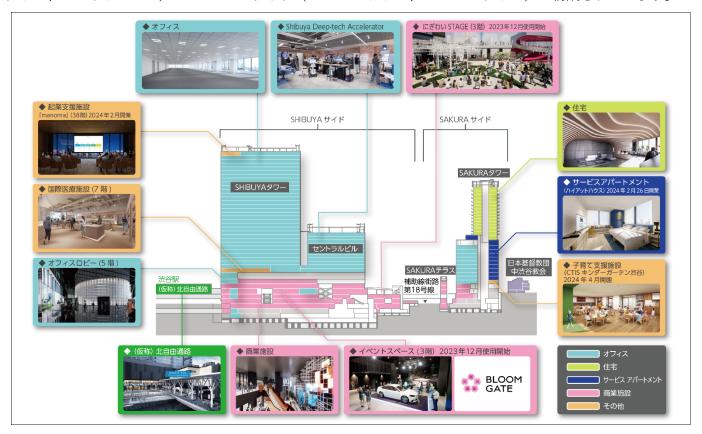
~新しい渋谷のひろがりをつくる、めぐり歩いて楽しいまちへ~

東急不動産株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:星野 浩明)が参加組合員として参画し、渋谷駅桜丘口地区市街地再開発組合(理事長:岸上 家幸)が推進する「Shibuya Sakura Stage(渋谷サクラステージ)」(渋谷駅桜丘口地区第一種市街地再開発事業)(以下「本事業」)が 11 月 30 日に竣工したことをお知らせいたします。



#### ■渋谷の新たな玄関口の誕生

日本を代表するターミナル駅である渋谷駅に隣接し、代官山や恵比寿へのアクセスもよい桜丘エリアの約2.6 ヘクタールの敷地を一体的に整備して誕生した「Shibuya Sakura Stage」は、SHIBUYA サイド(SHIBUYA タワー、セントラルビル)と SAKURA サイド(SAKURA テラス、SAKURA タワー)で構成されています。



先行する渋谷駅中心地区の他施設とともに、交通基盤の拡充、様々な機能の導入による拠点性向上と防災機能の強化を行いながら、国際競争力をさらに強化する大規模複合施設です。

SHIBUYA タワー・セントラルビル・SAKURA タワーに整備された快適で開放感のあるオフィスフロアは、各棟で基準階面積が異なり、様々な規模の企業がフレキシブルに入居することが可能です。低層部には充実した規模の商業エリアが広がり、最先端のトレンドやカルチャーを創出・情報発信します。さらに、SAKURA タワーの高層部には渋谷駅隣接という抜群のロケーションで都心の寛ぎを実現する環境先進マンション「ブランズ渋谷桜丘」が整備されることで、「働・遊・住」のすべてをシームレスにつなぎ、多様な世代が住み、訪れる、活力のあるまちを目指します。

また、ハイアットのホテルブランド「ハイアット ハウス」の東京初進出となる「ハイアット ハウス 東京 渋谷」、東京都港区南麻布でインターナショナルスクールを運営する株式会社 CTIS が運営を行い、幼稚部のサービスを提供する「CTIS キンダーガーテン渋谷」、クリニックと先端医療技術を活用した健康管理スペースを併設する「SHIBUYA ウェルセンター」、新たなビジネスの創出の場となるシェアオフィス「ビジネスエアポート渋谷サクラステージ」及びイートクリエーターが運営パートナーとなる「食」のおもてなしを加えたカンファレンス施設「manoma」が開業します。

さまざまな個性が集う渋谷で、「Shibuya Sakura Stage」はこのまちに来る人、ここを出発点とする人、すべての人々が自らのものがたりを発見・発信する「舞台」となることを目指します。

施設内通路や「にぎわい STAGE」「はぐくみ STAGE」等の広場は本日より通行や利用が可能となり、商業店舗等の各施設については順次開業予定です。



渋谷駅西口歩道橋デッキとの接続部



にぎわい STAGE



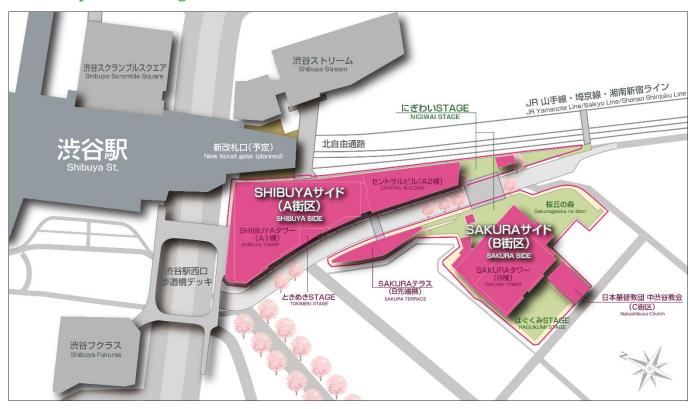
周辺地区と連携した縦軸動線「アーバン・コア」

2024 年 7 月 26 日のまちびらきイベントの実施に先立って予定しているイベント等については、以下のリリースをご覧ください。また、オフィシャルサイト等でも発信してまいります。

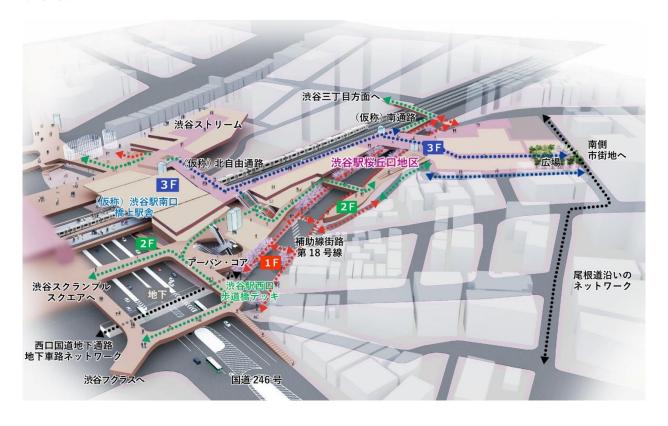
■2023 年 11 月 23 日付リリース : https://www.tokyu-land.co.jp/news/2023/001115.html

■Shibuya Sakura Stage 公式サイト:<a href="https://www.shibuya-sakura-stage.com/">https://www.shibuya-sakura-stage.com/</a>

### ■ 「Shibuya Sakura Stage」平面図



### ■歩行者ネットワーク



## ■「Shibuya Sakura Stage」施設概要

施設名	Shibuya Sakura Stage(渋谷駅桜丘口地区第一種市街地再開発事業)		
施行者	渋谷駅桜丘口地区市街地再開発組合		
所在地	東京都渋谷区桜丘町 123 番ほか(地番)		
施行面積	約 2.6ha		
竣工	2023 年 11 月		2020年5月
街区	SHIBUYA サイド	SAKURA サイド	日本基督教団 中渋谷教会
	(A 街区)	(B 街区)	(C街区)
		住宅、事務所、店舗、	
主要用途	事務所、店舗、駐車場等	サービスアパートメント、	教会等
		駐車場等	
延床面積	約 184,700 ㎡	約 69,100 ㎡	約 820 ㎡
階数	地上 39 階(SHIBUYA タワー)	地上30階、地下1階	地上 4 階
	地上 17 階(セントラルビル)	(SAKURA タワー)	
	地下 4 階	(JAKUKA > )	
高さ	約 179m(SHIBUYA タワー)	約 127m	約 16 m
	約 90m(セントラルビル)	(SAKURA タワー)	
デザイン	古谷誠章+NASCA+株式会社日建設計		
アーキテクト	口 T 晚早 T I N A O O A T I N A O C A T I N A O C		
基本設計	株式会社日建設計	株式会社日建設計	株式会社日建設計株式会社大岡山建築設計研究所
		有限会社ナスカー級建築士事務所	
		(SAKURA テラス)	
		株式会社日建ハウジングシステム	
		(住宅部分)	
実施設計	株式会社日建設計	株式会社日建設計	株式会社日建設計株式会社大岡山建築設計研究所
		有限会社ナスカー級建築士事務所	
		(SAKURA テラス)	
		株式会社日建ハウジングシステム	
		(住宅部分)	
	鹿島・戸田建設共同企業体		
変更実施設計	(SHIBUYA サイド:鹿島建設株式会社一級建築士事務所)		
	(SAKURA サイド、日本基督教団 中渋谷教会:戸田建設株式会社一級建築士事務所)		